

2017-2018 ガバナー月信

GOVERNOR'S 11 Monthly Letter



【北海道警察発祥の地（記念碑は市立弥生小学校正面玄関前）】

明治5年8月、函館出張開拓支庁内に邏卒を設け、函館市富岡長（現弥生町）の真宗能量寺堂に北海道初の近代的警察組織といえる邏卒本営を置くことになった。北海道警察の発祥である。その記念碑は、現在市立弥生小学校正面玄関近くにある。また豊川広路には「北海道警察官派出所発祥の地」もあることを忘れてはならない。



**ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE**

ロータリー：変化をもたらす

国際ロータリー第2510地区 2017-2018年度ガバナー **国立金助**

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F TEL(011) 207-2510 FAX(011) 207-2512

E-mail: rid2510@nifty.com <http://rid2510.org>

2017-2018年度国際ロータリーのテーマ
「ロータリー：変化をもたらす」



**国際ロータリー第2510地区
 2017-2018年度地区目標**

1. 世界ポリオデーの支援

あと少しで我々ロータリアンは「ポリオ撲滅達成」という歴史的瞬間に立ち会おうとしています。

2. 地区委員会と各クラブの連携強化

地区委員会には、クラブ支援をする大切な役割があります。地区への相談窓口「クラブ管理運営委員会」を設置。

3. 取り戻そう「ロータリーの心」

そして伝えよう「次世代を担う青少年へ」。

ロータリーの「人の役に立とう」と言うサービス精神は、112年経った今も健在です

CONTENTS

●ガバナーメッセージ..... 1	●2018年度トロント国際大会のご案内..... 13
●ロータリー財団月間に因んで..... 3	●ガバナー公式訪問報告..... 17
●第14回 韓日・日韓親善會議 報告..... 4	●新会員のご紹介/訃報..... 23
●五つのテスト?..... 5	●ガバナーノミネー候補者推薦のお願い..... 23
●クラブの悩み..... 6	●九州北部豪雨災害義捐金 報告..... 23
●留学報告書..... 7	●ハイライトよねやま..... 24
●地区大会を終えて..... 8	●ロータリーコーディネーターNEWS..... 25
●地区大会第1日目..... 9	●米山奨学生のご紹介..... 26
●地区大会第2日目..... 10	●米山記念奨学会寄付・ロータリー財団寄付..... 26
●地区大会記念ゴルフ大会/スパウス..... 11	●地区カレンダー10月・11月..... 27
●2017-18年度タイ検証ツアーのご案内..... 12	●出席率・会員数..... 28
	●文庫通信..... 29



2017-2018年度 国際ロータリー第2510地区

地区大会（函館） 報告

【R Iテーマ】 ロータリー：変化をもたらす
 【大会テーマ】 取り戻そう ロータリーの心

国際ロータリー第2510地区

2017-2018年度ガバナー 国立金助

(函館RC)



2017年10月13・14・15日、函館にて第2510地区・地区大会が開催されました。

1,613名の会員登録、そして、たくさんのロータリアン等の参加を戴き、心よりお礼申し上げます。また、本大会の「ホストクラブ」函館ロータリークラブ、「コ・ホストクラブ」10・11グループの10クラブのご協力に対し、心より深く感謝申し上げます。

今年の地区大会では、地区推進目標「取り戻そう ロータリーの心」を知って戴く事を大会テーマとしました。

私にとって、ガバナーノミニーに指名された事は、想定外の出来事でありました。まずは、地区を知る事から始め、多くの人の助け、アドバイス、そして、たくさんの驚きと感動も貰いながら「無の心」で2年6ヶ月、体力の続く限り、自分の目と耳で現場を見させて戴きました。初めての地区での経験はとても新鮮でありました。

現場を見て知った事は、クラブも地区委員会も、そして役員の方々も一生懸命、奉仕をしている姿でありました。しかし、私は、いろいろな場面で感動もし、驚きもしましたが、今一つ何かが違う(?).....それは「ロータリーの心=他人を思いやる心、日本人としての真心」が欠けている事に気づき、今年度の地区目標に「取り戻そう ロータリーの心」をあげたのでした。そして、地区大会に参加されたロータリアンに、「ロータリーの心」を見て聞いて戴く場を作る事が私の役割であると自覚し、私が69年の人生で、人と人との出会いを大切に、その縁でお付き合い戴いている方から、今、日本のロータリーで最高レベルの体験をした方に講師をお願い致しました。

今回、基調講演を戴いた千 玄室様とは32

年前に初めてお会いさせて戴きました。当時、毎年1月に京都会議（日本青年会議所全国理事長会議）を開催しておりました。その会議の前日に日本青年会議所元会頭 千 玄室様へご挨拶する為に現役三役のみが自宅を訪問いたしました。千 玄室様より直接お茶を戴く事が恒例になっており、私は4年間に亘り4回お茶を戴きました。その後、株バブルに巻き込まれ、その後、大病で4年間の闘病生活で地獄を経験した際、千 玄室様からいただいた4年4回のお茶が心の支えとなり、乗り切る事が出来、3年後、函館ロータリークラブに入会する事が出来ました。

その後、度々お会いする機会がありましたが、特に2003-04年函館ロータリークラブ会長の時、R I世界大会が大阪で開催され、当クラブからも40人前後の会員・家族が参加し、式典で大きなスクリーンに映し出された千 玄室様を見た時、涙が止まりませんでした。その時から必ず函館にお呼びしてロータリアンにお話を聞いて戴く事が私の夢となり、今回その夢が14年目で叶いました。

千 玄室様は元R I理事も経験され、特に第二次世界大戦では特別攻撃隊飛行士としての最後の生き残りでもあり、世界平和に対する思いがとても強い方です。ロータリーの目指す「平和の心」を話すには、最適の人であると思ってお願ひ致しました。

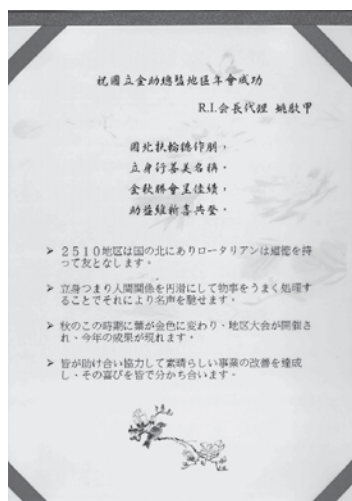
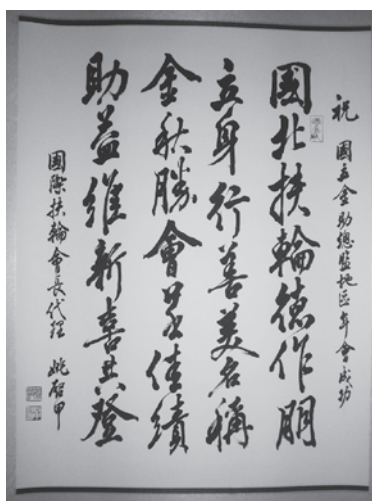


千 玄室 元RI理事

R I 会長代理 姚 啟甲様とは、3 年程前に台湾台北市でお会いする事が出来、その後、何度かお会いし、姚 啟甲様のお人柄にふ触れ、日本人が忘れかけていた「相手を思いやる心」に触れさせて戴きました。また併せて、吸い込まれそうなやさしさにも触れさせて戴き、一変にファンになりました。私流に言えば、「男が男に惚れる」、惚れる事に理屈はないのです。姚 啟甲様へ函館地区大会の R I 会長代理としての出席をお願いしたところ、快く引き受けて戴き、台湾からも R I へ要請書を出して戴き(聞く所によると台湾の元 R I 会長が直接イアン・ライズリー R I 会長にお願いしたとの事)、同時に私共の方からも R I へ何度か要請をした結果、R I 会長代理として

来て戴く事になりました。ロータリアンが忘れかけていた「ロータリーの心=相手を思いやる心」のお話しが戴けると確信致しました。

しかし、姚 啟甲様は私が想定していた人以上の大きな器の人でありました。姚 啟甲様ご夫妻のお人柄でしょう。第 3 4 9 0 地区ガバナー夫妻、ガバナーノミニー夫妻、直前ガバナー、バストガバナー夫妻、地区国際委員長夫妻(通訳)が姚 啟甲様をフォローする為に一緒に来函致しました。これだけでも姚 啟甲様のお人柄が分かります。さらに、地区大会ですべて日本語で話す為、何ヶ月も練習されたとの事……後は皆様が見た通りです。



姚 啟甲 R I 会長代理

また、いろんなご縁で 2012-13 年度 R I 会長 田中作次様と中村靖治様をお呼びする事が出来ました。今年 1 月、米国サンディエゴでのガバナーエレクト研修の R I 会長主催晩餐会にて、たまたま同じテーブルに座る事になり、最初に田中作次様から声をかけて戴いた言葉は、「君は写真を撮らないのかい」でした。約 2 時間くらいの晩餐会でしたが、私共のテーブルは笑いが絶えず、楽しいひと時を過ごしながら元 R I 会長田中作次様の素晴らしさに、つい最後に「北海道函館にも一度来て下さい」と言った後、すぐに「ああいよいよ。スケジュールが合えばね」。このひと言が、後日、中村靖治様とのご縁(地区講師)で元 R I 会長田中作次様を地区大会の講師に来て戴く事につながりました。

大会に参加され、それぞれ何かを感じて戴けたものと思います。

これからのロータリー人生の一助となる事を願い、地区大会テーマ「取り戻そう ロータリーの心」の報告とさせて戴きます。

最後に地区大会(函館)を企画・運営して戴きましたロータリアン、そして参加して戴いたロータリアンに心から感謝申し上げます。

いろいろな方の助け、ご縁にて、今ロータリーでは、最高レベルのロータリーを経験され、今もその経験を生かして人生を送られている方々にお話し戴ける場を作る事が出来、私の役割を果たす事が出来ました。

参加されたロータリアンの皆様には、地区



田中 作次 元 R I 会長



中村靖治 コーディネーター



ロータリー財団月間に因んで

地区ロータリー財団委員会

委員長 丸山 淳士

(札幌真駒内RC・PG)

ロータリー100年に引き続き、ロータリー財団も100周年の節目を突破いたしました。日本のロータリーも100年となり、それぞれ記念行事を実施して、さらなる前進を続けています。

ロータリアンなら周知のポリオ撲滅にも、ラストパートがかかっています。

1988年には35万件を超えていたポリオ発症数も、今年は10件となり、撲滅も本当に目の先に迫ってきました。あと少しです。

ロータリーのホームページを見ると、ポリオ撲滅について「知られていない5つのこと」という興味深い記事が載っていました。

- ①シリアのアイスクリーム工場が予防接種活動中に利用する氷嚢の冷凍をしていること。
- ②ポリオ撲滅に多くの有名人が大使となっていること。
- ③予防接種活動のために1500台のバイク、6700台の車両、17隻のボート、時には象、ロバ、ラクダの背中に乗り、僻地の子どもたちにワクチンを届けていること。
- ④パキスタンでは21万人以上の予防接種ボランティアのうち、83%が地元女性を雇用していること。
- ⑤1988年以来25億人の子どもにワクチンを投与してきたこと。



11月にスイスのジュネーブで開催される国連でのロータリーデーで6名の「平和の推進者」が表彰されますが、その中の一人ティラー・スティーブンソンさんは日本の国際基督教大学の卒業生です。

次年度の国際ロータリー会長はウガンダ出身のサム・オオリ氏でしたが、76才の若さで手術後の合併症により逝去されました。サム・オオリ氏を称えるポリオ基金が設立されました。

ロータリー財団のプログラムの大きな割合を占めているポリオ撲滅も、あと少しで終幕を迎えることが見えてきました。

次代を支えるための奨学生への援助も定着した活動として行われています。そのための資金もますます増加しています。

ロータリー財団の運営は100%、皆さまの寄付によってなされています。

どうか、継続して力強い援助を続けてくださるようお願い申し上げます。





第14回 韓日・日韓親善會議 報告

14th KOREA/JAPAN FRIENDSHIP CONFERENCE RI 2017-18, SEOUL KOREA

近くて遠い隣人の国 日韓親善会議から

日韓会議親善委員会委員

安孫子 建雄 (江別RC・PG)

9月23日(土)、第14回の親善会議がソウル市に於て開催されました。1,000名を超える参加者のうち、日本からは500名が参加しました。

1982年発足の親善会議は、2年ごとに両国で交互に開催し、今回で14回を数えることになりました。途中中断があるものの、35年に及んでいます。

私は前回の東京大会から参加し、今回は親善会議推進委員を拝命しておることから、早くから地区の会員へ参加呼びかけをしておりましたが、締め切りになっても応募者がゼロの状態が続きました。

困り果てて、国立ガバナーにお願いし、函館クラブからの参加を得ることが出来まして、女性を2名含め7名で行ってまいりました。我が地区が第3700地区との姉妹提携を止めたこともあったのかと思いますが、少し残念なことでした。

現在、両国のクラブや地区の交流は215に及んでいます。全体の数からすると、少ないと思われまます。

日本と韓国の関係については、政治的な様々な問題を抱えていることは皆さんご承知かと思ひます。私自身、正直に言って、あまり気乗りしない参加であったのですが、一泊二日の会議とはいえ、たくさんのメンバーと交流出来たことはよかったと思っております。ただ、残念ながら、日本人同士が話しする場面が多かったのではないかと思います。

2013-14年度地区大会でのRI会長代理の高壮大さん、第3700地区の崔鳳洵さんにお会い出来たのは収穫でした。崔さんは、両地区の交流が止まったことをとても憂慮しておられました。会議の進行やプログラムについては、挨拶やセレモニー中心であり、新しいことはなかったように感じましたが、

その中で、駐韓日本大使、長嶺安政様が挨拶されたのはとてもうれしいことでした。

禹 熙秉(前RI理事)親善委員会副委員長(第3750地区PG)の話されたことを記しますと、

- これまでに会議に参加した人 1万人
- 姉妹・友好提携(地区とクラブ) 215
- 両国のクラブ数 1,627 13%
- クラブの増加に比して交流数の比率は減少
- 新入会員が若くなることにつれ、言語の障壁が生じている?

既存の姉妹提携クラブでの親善事業は

- 一、会員間の相互交流としての友情を育み親善を図る
- 二、青少年交流事業により、両国の理解を深める、特にホームステイ等を通じて
- 三、相互奉仕事業として 医療 災害支援など

奉仕活動によって、お互いの理解を深め、友情を育むことが出来ました。

今後、日韓親善会議は今まで以上に努力し、積極的に、その役割を果たすべきです。

と言われておりました。

親善会議が、それぞれのクラブ・地区の交流を後押しする役割を果たすことになるでしょう。

言語の壁があることが、参加者交流の深まりに水を差すことは否めませんが、近くて遠い隣人ではなく、自然に付き合える仲間が直ぐそばにいる関係が日韓のロータリーによって作られることを望みたいと思ひます。

二年後は宮城県塩釜市での開催が決まっております。今度は皆さんで参加してみませんか。きっと何かが生まれると思ひます。

改めて国立ガバナー他函館の幹事様に感謝し、参加報告といたします。



市川・蔡 両委員長



崔 鳳洵さんと





五つのテスト？

地区職業奉仕・基本理念委員会

委員長 玉井 清 治

(函館亀田RC)

いままで3年ごとに開催される規定審議会で制定案と決議案が審議されていたことは皆様もご存知のことと思います。今後の規定審議会では組織規定に変更を加える制定案と、R I理事会の見解を表明する見解表明案のみが審議されて、地区やクラブから提案される決議案は、毎年オンラインで開催される「決議審議会」によって審議されることになりました（この決議審議会に投票できるのは地区で選出された代表議員に限られています）。

2017年度の決議案の中で、四つのテストに関連する内容がいくつか出されましたが、その中のひとつをご紹介します。

＜決議案17R-11＞

提案者：Haenertsburg ロータリークラブ
 （第9400地区：ボツワナ、モザンビーク、南
 アフリカ、スワジランド）
 承認者：第9400地区大会
 （南アフリカ、Limpopo、Polokwane)にて承認
 （2017年6月22日～25日）

既存の四つのテストは、ロータリアンとしての生き方の礎であり、人との対応と道徳に向き合う上での理想を反映するものである。しかし、私たちの環境と脆弱な地球との関係を反映するものではない。よって、国際ロータリーの決議により、国際ロータリー理事会は、地球との持続可能な関係を深く考えた「五つのテスト」の案を検討するものとする。その「五つのテスト」は以下の文言とすべきである。

五つのテスト「Five-Way Test」
 言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか
- 5) 未来の世代のために地球を保護するものかどうか

原文：Will it PRESERVE PLANET EARTH for future generations?

趣旨および効果について、四つのテストは人との対応に関わる言行と倫理を主題としている。これに地球に対する対応を加えることで、ロータリアンによる人道的活動の長期的

な持続可能性に対する倫理的チェックが加わる。人びとをロータリー活動の焦点とすることには変わりはない。

－中略－

地域社会全体に対し、ロータリーの中核的価値観を強調する機会をつくり、それによりロータリーとその取り組みに対する認知度を高めることで「公共イメージと認知度の向上」が支援される。財務上の影響については、本決議が実行された場合、R Iに大きな財務的影響を及ぼすことはないと思われる。

以上ですが、皆様はどう思われますか？一度、クラブでこの内容について討議されてみてはいかがでしょうか。

四つのテストはシカゴ・クラブの会員であったハーバート・テラーが1931年に莫大な借金（今の時代に換算すると約440億円）のために倒産の危機に瀕していたクラブ・アルミニウム社を再建させるために考えた道徳的、倫理的な指標であります。

「事業を繁栄に導くための四通りの基準」であれば、当然 Four-way tests と複数形になるはずですが、これが単数形であるのは、事業を繁栄に導くためには、四通りの基準を一つずつクリアすればいいのではなく、四つまとめたものを一つの基準として、そのすべてをクリアしなければならぬことを意味します。つまり、4本の道ではなく、四つ辻（十字路）という意味です。経営者は常に孤独です。職業を営むうえで進むべき道に迷った場合、この「四つのテスト」に照らし合わせて、右に行くべきか左に行くべきか？それとも真直ぐ進むべきか考える経営上の指針として用いるべきでしょう。確かに素晴らしい指針であることは間違いありませんが、当時、「四つのテスト」を知らない数多くの企業も再生していたはずですし、何とんでもテラーの人間力、経営力で再建したことは間違いのないことだと思います。

時代も国も、国家の歴史も違います。人も経済も成長しています。成長というのなら百年前の人たちよりも私たちは成長している必要があります。昔と今では時代背景や産業構造が全く違います。めまぐるしい職業の多様化する現代で、実際にロータリアン全員に当てはまるかどうか、良いところは素直に受け入れ、おかしいところはおかしいと私たちは考えなければならない時期にきているのではないのでしょうか。

(訳注：「五つのテスト」及び「未来の世代のために地球を保護するものかどうか」は仮訳です)

クラブの悩み

地区クラブ支援委員会

委員 平 川 香 織

(札幌手稲RC)

10月14・15日、2017-2018年度国際ロータリー第2510地区の地区大会が歴史と文化と国際交流の都市函館市にて開催され、国立ガバナーの人柄同様、和やかな雰囲気の中無事閉幕致しました。初日の地区指導者育成セミナーにおける講師・田中作次元RI会長とコーディネーター・中村靖治様による「ロータリーを語ろう～RLI活動について」の講演は、私ども地区クラブ支援委員会の今年度活動方針の一つに合致する最もご理解いただきたい題材でした。

“RLI”耳慣れない言葉に思われる方、特に第2510地区の会員の方に多くいらっしゃるように推察致しますが、北海道東部お隣の第2500地区では多くのクラブが参加しております。RLI(The Rotary Leadership Institute)ロータリー・リーダーシップ研究会、その目的はRLIの理念に従って、リーダーシップの研修を通じて、ロータリーの活性化と発展を願い、1人1人のロータリアンのロータリーへの理解とモチベーションを高め、リーダーシップを涵養することにあります。簡単に言えば、1人1人がロータリーの理念に基づいたリーダーシップを持つべく真摯に学ぶこと！と私は理解しています。現在、日本では半数ほどの地区ですが、日本全地区の参加によって、ロータリアンの自主性と卓越した指導力を涵養し、クラブの刷新性と柔軟性を育み、ロータリーが一層活性化されるように、地区クラブ支援委員会では広報活動の推進に努めてまいりたく考えております。

その活動にあたり、地区内のクラブが抱える様々な悩みや問題・要望を知る必要があります。それらを把握し支援するため、今回の地区大会にその機会を設け、各クラブに共通する2つの問題点についてアンケートを取らせていただきました。ご協力感謝致します。

このアンケート結果については、全クラブの回答を得たのち、ガバナー月信にてご報告致したいと思っております。さっそく地区大会で2割のクラブより回答をいただきました。

(その回答より)。1つ目は各クラブが実は非常に悩んでいるであろう新会員等の研修についての実態アンケートを行いました。クラブ内で何らかの勉強会やオリエンテーション等をしているが、どのようにしたら良いか迷っている・地区委員会で指導をしてほしいというような回答が多くみられました。このように不安や改善を考えている各クラブにRLIは非常に有効です。地区委員会として、各クラブでの新入会員及び会員の研修をサポートするために、研修マニュアルを検討・熟考し作成する必要性はとて大きいと考えます。また地区の新会員研修セミナーへの参加率も低く、セミナー実施の周知と参加推進は必須であると考えられます。

2つ目のクラブ長期計画の策定についてのアンケートでは、すでに長期計画を策定・実施されているクラブも多いようですが、単年度主義が上回っているのが現状のようです。今回は、この2点についてのアンケート内容でしたが、また機会を設け、更に別のアンケート調査も行いたいと思っております。

なお、様々なご要望・ご質問等も多数いただき、大変嬉しく感じました。まだ少しの回答ですが、今回のアンケート調査はとても意義ある第一歩だと思います。すべて大切に検討し、その上で各クラブをサポートし、連携強化を図りたく考えております。地区クラブ支援委員会は第2510地区全69クラブの“地区相談窓口”として、親しみやすい身近な存在として、各クラブに寄り添ってゆきたいと考えています。どんな事でも、どんどんご利用ください。お待ちしております。



『留学報告書』

ロータリー財団 グローバル補助金奨学生

永嶋 知 紘

(スタンフォード大学)

推薦RC：札幌ロータリークラブ

2016-17年度のグローバル補助金奨学生として現在スタンフォード大学へ留学中の永嶋知紘と申します。2017年4月～6月の学びや生活について報告いたします。

【4月】

・研究プロジェクトが本格化

所属する Learning, Design, and Technology プログラムでは、最終学期の8月に学内外の研究者や起業家を招いて学生のプロジェクト展示会を開き、その展示会にてプレゼンテーションを行うことが修了要件の一つとなっています。学生は自由にテーマを選べるのですが、私は自らの関心と指導教官のアドバイスもあり、オンライン学習に関するプロジェクトをおこなうことに決めました。詳しいプロジェクト内容はまだ決まっていますが、自身が北海道大学にて携わっていたオンライン学習における経験を活かすことができそうなので、今から楽しみです。他の学生のプロジェクトはというと、アメリカの移民向け英語学習アプリや、アメリカとブラジルを繋ぐ教育プログラム、学生アスリート向けの時間管理ツールなど、日本では考えつかないようなトピックを選ぶ学生が多く、日米の文化的な違いなども垣間見え、非常に興味深いです。

・Creative Commons Global Summit に参加

4月の最終週に、カナダのトロントにて開催された Creative Commons Global Summit に参加をしました。Creative Commons とは、教材や芸術作品、データや論文などの二次利用を促進する著作権の新しい仕組みを提案する世界的団体で、私は日本支部のメンバーとして参加しました。Summitには、著作権を専門とする法律家や弁護士のみならず、研究者や学生、活動家や起業家など幅広い分野の専門家が集まり、三日間に渡って議論をおこないました。私はとりわけ教育分野に関心があるため、教育に関するセッションに参加し、海外の事例等を学びました。

【5月】

・春学期も後半に

スタンフォード大学は他の多くの米国大学とは異なり、クォーター制をとっています。そのため Academic Year は秋学期、冬学期、春学期、夏学期の四学期に分かれています。現在は春学期の後半にさしかかっており、米国での一年の学びも最終到達点が見えて来たところです。今学期はオンライン教育のデザインに関する授業や学習環境に関する授業を中心に受講しており、米国が先進である学習科学と呼ばれる分野の学びを深めています。

また、指導教官との研究プロジェクトでは、オンライン学習者向けの学習ダッシュボード（学習補助ツール）を開発しており、スタンフォード大学が発祥の「デザイン思考」という枠組みを用いて、効果的な学習ダッシュボードを開発するため議論を重ねています。

・私生活について

2015年末に生まれた息子は言葉（英語）を話すようになり、近所の家族たちともパーティーをしたり遠出をしたりと、仲良くさせてもらっています。日本で自動車の運転経験はなかったのですが、米国に来て運転免許も取得し、行動範囲も広がり楽しみも増えました。子育てと勉強のバランスをとるのは未だ難しいですが、楽しみつつ頑張りたいと思います。

【6月】

・卒業式

私の所属する Learning, Design, and Technology プログラムは8月上旬まで続くのですが、卒業は既に決まっていることもあり、6月18日に大学全体の卒業式に参加しました。午前中にはスタンフォード・スタジアムにて大学全体の卒業式に出席し、午後は教育大学院の卒業式に出席しました。気温40℃を超える中、卒業ガウンを着るのは快適とは言えませんが、そんな暑さも忘れさせてくれるほどの素晴らしいスピーチを拝聴し、壇上に登って学位記をいただき、苦楽を共にした家族や友人とも楽しい1日を過ごしました。アメリカの大学院での勉学と学位取得は、高校時代からの長年の夢でした。たくさんの先輩方の背中を見て「いつか自分も」と思っていたのが昨日のようですが、今度は自分が次世代の模範となり、「教育」という自らの専門を信じて、よりよい未来の世界のために精一杯尽力しようと思います。改めて、スタンフォード大学への留学を支援していただいているロータリー財団の皆様にも、深く感謝を申し上げます。



スタンフォード・スタジアムにて行われた大学全体の卒業式にて



地区大会を終えて

地区大会実行委員会

実行委員長 **小 泉 康 祐**

(函館RC)

ホストクラブである函館ロータリークラブの地区大会実行委員会を代表して、御礼のご挨拶を申し上げます。2017年10月14日(土)・15日(日)に開催されました地区大会は、国立金助ガバナーのもと盛大に開始されました。会員の皆様をはじめ、関係各位の皆様にかかれましては何かとお忙しいところ、ご登録並びにご参会頂き、誠に有り難うございました。

特に、遠路はるばる台湾からお越し頂いた国際ロータリー会長代理 ヤウ 姚 チージャー 敬 甲様ご夫妻には心から感謝致しております。RI会長代理 ヤウ 姚様には10月14日(土)の会長幹事会、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会、15日(日)の本会議でのご挨拶と国際ロータリー現況報告を日本語でお話しを頂き、大変参考になりました。

そして、14日(土)の地区指導者育成セミナーでは、2012年-13年度国際ロータリー会長 田中 作次様の講演として、「ロータリーを語ろう～RLI活動について」の題にてお話しを頂き、また、コーディネーターとして2009-11年度RI研修リーダー 中村 靖治様と共演にて楽しいお話しを賜り、大いに勉強になるセミナーとなりました。

さらに15日(日)には記念講演として元RI理事 裏千家大宗匠 千 玄室様をお招きして、「茶の心 ロータリーの奉仕」の演題にてご講演を頂きました。94歳とは思えない体力と若さで、1時間30分にわたりご自信の知識と体験と信念に基づいた貴重なお話し

をお聴きしました。どうか益々お元気でご指導頂けますようご祈念申し上げます。

最後に記念懇親会での料理と函館大谷短期大学の「光る影絵サークル」のプログラムはいかがでしたでしょうか？関係各位の皆様には感謝と御礼を申し上げます。

また、何かと不行き届きの点が多々あったのではないかとと思いますが、その節には、この場をお借りし致しまして、ロータリーの友情と寛容の精神でお許し頂ければ幸いと存じます。

お陰様で記念ゴルフ大会及び地区大会共に天候に恵まれ、順調にスケジュールが進行できましたことは、皆様の日頃のご精進の賜物と感謝致しております。

以上をもちまして、地区大会の登録並びにご参会頂きました皆様への御礼のご挨拶とさせていただきます。有り難うございました。

第1目

五島軒本店 王朝の間



■ 会長・幹事会



国立ガバナー



姚 啟甲 RI 会長代理



小泉実行委員長



武部バスターガバナー

■ 地区指導者育成セミナー



田中 作次 元RI会長



中村 靖治 元RI研修リーダー



塚原バスターガバナー

■ RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

五島軒本店 芙蓉の間



小山ガバナーエレナ



ピアニスト 高 実希子



第2日目

函館市民会館 大ホール



■本会議



司会：宮崎副実行委員長



原本ストッククラブ会長



小田原渡島総合振興局長



工藤函館市長

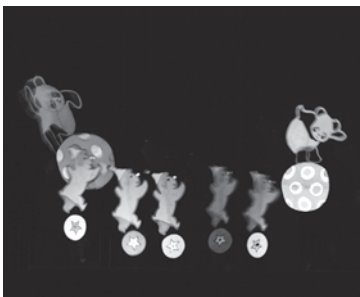
■記念講演会



千 玄室 裏千家大宗匠



■記念懇親会 函館アリーナ／メインアリーナ



GOLF

10/13 fri



地区大会記念ゴルフ大会



SUPAUSU

10/15 sun



並行プログラム スパウサー



2017-2018 年度タイ検証ツアーのご案内

地区国際奉仕・V T T委員会
委員長 谷口正樹
(滝川RC)

今年度、「国際奉仕・V T T事業の検証ツアー」の日程が決定しましたのでご案内いたします。
日程表およびツアー申込書は各クラブへ郵送いたします。クラブを通じてお申し込み下さい。

【 地区国際奉仕・V T T委員会 タイ検証ツアー ご日程表 】

旅行期間：2018年1月21日（日）～1月25日（木） 5日間

設定人数：25名様 予定

一次締切：11月20日（月）迄にお申し込み願います。

日数	日付	都市名	時間	交通	スケジュール	朝	昼	夕
1	1月21日 (日)	千歳空港 発 バンコク 着 バンコク 発 ウドンタニ 着	10:00 15:50 19:15 20:20	TG 671 TG 2010 専用車	タイ航空にてバンコクへ タイ航空にてウドンタニへ 空港よりホテルへ ウドンタニ 泊		機内	ー
2	1月22日 (月)			専用車	終日：学校事業視察（水・教育授業） ・カラシン県 ・ノンカイ県 ウドンタニ 泊	○	○	○
3	1月23日 (火)			専用車	終日：学校事業視察（水・訓練授業） ・ノンカイ県 ・ポンピサイ県 ノンカイ 泊	○	○	○
4	1月24日 (水)	ウドンタニ 発 バンコク 着 バンコク 発	16:25 17:30 23:55	専用車 TG 2007 TG 670	終日：植樹事業実施 学校事業視察 専用車にて空港へ タイ航空にてバンコクへ タイ航空にて千歳へ 機内 泊	○	○	ー
5	1月25日 (木)	千歳空港 着	08:20				機内	

※ 上記は10月20日現在の予定です。航空会社・検証先の都合で変更になる場合もございますのでご了承下さい。

【予定費用】 お一人様 168,000円 + 6,800円（空港諸税・燃油費用）

【費用内容】 航空費用：タイ航空 エコノミークラス利用 千歳-バンコク-ウドンタニ 往復
宿泊費用：標準クラス 1室1名又は、2名利用（現地施設の事情によりましてご了承下さい）
現地費用：滞在中の食事（朝3回、昼3回、夜2回）、バス、現地ガイド費用
空港諸税：千歳空港、バンコク空港、空港諸税、燃油費用（10月現在のものの変動もあります）

【旅行解除】 ご出発の41日前迄の解約につきましては費用はかかりません。
ご出発の40日前～15日前迄は旅行代金の30%、14日前～3日前迄50%、前日・当日は全額

【旅行手配】 (株)産経海外旅行
札幌市中央区北1条西7丁目 TEL011-271-5388 FAX011-271-5621 斉藤、矢田目

2018年トロント国際大会のご案内(第二報)

地区R | 国際大会推進委員会
委員長 嵯峨義輝
(岩見沢RC・PG)

先のガバナー月信10月号にて第一報を掲載致しましたが、各旅行会社からご旅行料金に関する報告が届きましたので、第二報を掲載させていただきます。
第2510地区ロータリアンの皆様、是非、ご参加の程宜しくお願い申し上げます。
なお、早期の割引がある登録期日は12月15日となりますので、お早目のご登録をお願い致します。

2018年 カナダ・トロント大会 6日間

日程 Date	都市名 City	時間 Time	交通機関 Transport	旅程 Itinerary	食事 Meal	
1 6月22日(金)	新千歳 羽田 羽田	12:30 14:05 17:40	NH62 (予定) AC002	新千歳空港より羽田空港へ ※サマタイム:1時間進める 羽田空港国際線ターミナルよりエアカナダにて一路、直行トロントへ (9時間20分/時差-17H)	-	機内
	トロント	16:45	専用車	夕食:ホテル内レストランにて 【トロント 泊】	機内	機内
2 6月23日(土)	トロント 滞在		9:00 18:00 予定	朝から朝食後、トロント市内観光:ダウタウン観光(ワタリ会議室、トロント大学、トロント市庁舎[車窓])、CNタワー、マーケットヴィア(セントローレンスマーケット、スーパーマーケット買い物) 昼食(中華)、ワタリ湖畔散策、ヨーグル、ガ・07城[入場]=ホテルへ ※途中、ロータリー世界大会事前登録のため、会場へ 登録後、ホテルへ 夕食:レストラン 【トロント 泊】	H	〇
	トロント 滞在		8:00	ホテルにて朝食後、会場へ (8:00~18:00) 大型バス 2018年世界ロータリー トロント大会 開会式出席 終了後、ホテルへ 【トロント 泊】	H	-
3 6月24日(日)	18:00~20:00	北海道ナイト(場所未定) ※会場~ホテル送迎				
	トロント 滞在		8:00 予定	ホテルにて朝食後、 終日:ナイガラの滝観光(片道:2H/バス) 夕食:レストラン 【トロント 泊】	H	〇
4 6月25日(月)	トロント 滞在		8:00 予定	ホテルにて朝食後、 終日:ナイガラの滝観光(片道:2H/バス) 夕食:レストラン 【トロント 泊】	H	〇
	トロント発	13:45	AC001	ホテルチェックアウト後、空港へ。 エアカナダにて一路、羽田へ **** 日付変更線通過 **** 【機内 泊】	H	機内
5 6月26日(火)	トロント発	13:45	AC001	ホテルチェックアウト後、空港へ。 エアカナダにて一路、羽田へ **** 日付変更線通過 **** 【機内 泊】	H	機内
	羽田 羽田 新千歳	15:35 17:00 18:30	NH73 (予定)	着後、国内線にて乗継となります。 全日空にて新千歳空港へ	機内	- x
【宿泊先】 Accommodation	トロント	22JUN - 25JUN		THE WESTIN PRINCE TORONTO (ウェスティン プリンセス トロント)	4	泊
【備考】 Remarks	NH=全日空 AC=エアカナダ					

- お一人様旅行代金
459,000円(2名1室・空港税・燃油サーチャージ込)注:燃油サーチャージの額変更の場合は追加・減額させていただきます
(一人部屋追加代金64,000円) ★千歳空港から日本人添乗員が同行致します。
- 最少催行人員 : 15名様以上 / 30名様締め切り
- 申込締め切り日 : 2017年12月28日(木)
- 申込金 : 100,000円
- プレミアエコノミー、ビジネスクラスご希望の方は、申込時にお申し出下さい。尚、このクラスは実際予約してから追加金額の正式ご案内となります。
(10/20現在の目安:プレミアム:150,000円追加予定。ビジネス:330,000円追加予定。しかし、このクラスをお取りできない場合はその限りではありません)
- カナダ電子渡航認証(eTA) 取得手数料:@3,240円(5年間有効)は別途徴収させていただきます。
- その他旅行条件については、別紙旅行代金見積書(受注型企画旅行)をご参照下さい。
ご旅行のお申込・お問い合わせは、
旅行企画 名鉄観光サービス㈱ 札幌市中央区北3条西3丁目 NREG北三条ビル 電話:011-205-5222 担当:下口谷(シモグチャ)

2017-2018 トロント国際大会 ナイアガラ・トロント・シカゴ 6泊8日

	日付		発着地	時間	交通機関	旅行行程	朝	昼	夕
1	6月22日	金	千歳空港 発 成田空港 着 成田空港 発 --日付変更線通過-- シカゴ 着 シカゴ 発 トロント 着 ホテル 着	13:30 15:15 17:10 -- 14:55 17:30 20:15 22:30	ANA2154 ANA012 UA843 専用車	全日空にて成田空港へ 全日空にてシカゴ空港へ ユナイテッド航空にてトロントへ 到着後、ナイアガラへ 「マリオットホテル 同等クラス予定」 ナイアガラ 泊	-	-	機内食
2	6月23日	土	ナイアガラ 発 トロント 着	15:00 16:30	専用車	[終日] ナイアガラフォール見学 見学後、トロント市内へ [夕方] 大会登録 「ヒルトンホテル 同等クラス予定」 トロント 泊	○	○	○
3	6月24日	日				[終日] 国際大会 開会本会議（午前又は午後） [夜] 北海道ナイト（予定） トロント 泊	○	-	OP
4	6月25日	月				[終日] 国際大会 [OP] トロント市内 見学 トロント 泊	○	-	OP
5	6月26日	火	ホテル 発 トロント 発 シカゴ 着 ホテル 着	朝 10:30 11:30 17:00	専用車 UA211 専用車	ホテルより空港へ ユナイテッド航空にてシカゴ空港へ シカゴ市内見学 「ザ・ドレイク・ホテル クラス予定」 シカゴ 泊	○	-	OP
6	6月27日	水				[OP] シカゴ市内・郊外見学 シカゴ 泊	○	OP	OP
7	6月28日	木	ホテル 発 シカゴ 発 --日付変更線通過--	朝 11:50 --	専用車 ANA011	ホテルより空港へ 全日空にて成田空港へ 機内 泊	○		機内食
8	6月29日	金	成田空港 着 成田空港 発 千歳空港 着	14:50 17:55 19:45	ANA2155	全日空にて千歳空港へ	-		機内食

※ 上記は2017年10月20日の予定であり航空会社、利用施設の都合により変更になる場合がございますので予めご了承ください。

※ 記号OP：オプションです。オプションルツアーにつきましては、観光、お食事などご希望により賜ります。

○ 旅行費用：お一人様 580,000円

○ 設定人数：15名様以上（15名様以上のご参加で催行いたします。）

○ 申込締切：12月20日（水）

【旅行代金に含まれるもの】 ・エコノミークラス航空料金 ・宿泊代2名1室利用 ・日程表の送迎費用 ・現地係員費用

【旅行代金に含まれないもの】 ・登録料 ・カナダ、アメリカ電子渡航承認費用 ・空港諸税・燃油費用(21,000円暫定)

・一人部屋追加費用 ・オプションルツアー

お申込・お問合せ：(株)産経海外旅行 札幌市中央区北1条西7丁目 タキモビル4階

電話：011-271-5388 FAX 011-271-5621 担当：斉藤・矢田目

2018～2019年度 2510地区

トロント世界大会参加コース Aコース

日次	月日	地名	現地時刻	交通機関	日 程	宿泊地	朝食	昼食	夕食
1	6月23日 (土曜日)	新千歳空港発 羽田空港着 成田空港発	13:00 14:35 18:20	航空機 JL018	※国内線にて羽田へ リムジンバスにて成田空港へ ※出国手続き後バンクーバーへ 日付変更線通過 (機中泊)	機中泊	×	×	機内
1	6月23日 (土曜日)	バンクーバー着 バンクーバー発 トロント着	11:25 13:15 20:44	JL5806 専用車	※飛行機を乗り継ぎトロントへ 着後:ホテルへ (トロント泊) ダブルツリー・バイヒルトントロント ダウンタウン予定)	トロント	機内	機内	機内
2	6月24日 (日曜日)	トロント	終日	専用車	※ 世界大会参加 (午前又は午後) ※ 世界大会参加後、トロント市内視察 ※ 夜は北海道ナイト参加 (トロント泊) ダブルツリー・バイヒルトントロント ダウンタウン予定)	トロント	ホテル	×	×
3	6月25日 (月曜日)	トロント ナイアガラ	午前 夕方	専用車	※朝食後:トロント市内視察 〈CNタワー・州議事堂・カサロマ城等〉 ※その後ナイアガラへ移動(夕食は途中レストランにて) (ナイアガラ泊)マリオット・オン・ザ・フォールズ 滝の見える部屋予定)	ナイアガラ	ホテル	レストラン	レストラン
4	6月26日 (火曜日)	トロント空港発 ラスベガス空港着	午前 20:50頃 22:34頃	専用車 航空機 専用車	※終日ナイアガラの滝視察(クルーズ)※昼食は滝の見えるレストラン ※トロントを後に、ラスベガスへ移動<市内レストランにて夕食> ※着後:ホテルへ (ラスベガス泊)トレンジャー・アイランド ホテル予定)	ラスベガス	ホテル	レストラン	レストラン
5	6月27日 (水曜日)	ラスベガス滞在	終日		※終日自由行動 ※各種オプションツアーでお楽しみください (ラスベガス泊)トレンジャー・アイランド ホテル予定)	ラスベガス	ホテル	自由食	自由食
6	6月28日 (木曜日)	ラスベガス発 ロサンゼルス着 ロサンゼルス発	8:50頃 10:10頃 13:20	航空機 JL061	※国内線にてロサンゼルスへ ※ロサンゼルスにて乗り継ぎ成田へ 日付変更線通過 (機中泊)	機中泊	ホテル	機内	機内
7	6月29日 (金曜日)	成田着 成田発 新千歳着	16:55 18:55 20:40	JL3049	※ 入国手続き後、国内線にて新千歳へ ※ 着後、無事解散		機内	機内	×

この日程は 2017 年 10 月 31 日 現在のスケジュールです。運輸機関のスケジュール変更により時間変更等の可能性がございます

ご旅行予定代金 459,000円+諸費用(空港税・サーチャージ料)31,310円(平成29年10月末現在)

その他アメリカESTA・カナダETAの手続必要(弊社利用の場合3,240X2) シングル追加金額 67,800円

北海道ナイト参加金額は別途となります。

ご旅行のポイント

- トロントの中心地に泊まります。(世界大会会場までの移動にも便利)
- カナダ観光のメインでありますナイアガラの滝1泊をコースに入れております。
- アメリカに移動 砂漠の中に出来た歓楽街 エンターテイメント・ショー・グランドキャニオン巡り等、多彩なオプションをご用意。

このご旅行のお問い合わせは

旅行企画 日本旅行北海道
札幌支店取次旅行会社 ㈱ハロートラベル・アイ 住所 岩見沢市4条西2丁目3番
電話 0126-24-8622(澤田・佐野) 携帯電話 090-9088-8003(澤田) 迄

2018～2019年度 2510地区

トロント世界大会参加コース ゆったりビジネスクラス利用限定12席コース

日次	月日	地名	現地時刻	交通機関	日 程	宿泊地	朝食	昼食	夕食
1	6月22日 (金曜日)	新千歳空港発 成田空港着 成田空港発 シカゴ着	7:55 9:25 11:10 9:05	JL3040 JL0010	※国内線にて成田へ ※出国手続き後、シカゴへ (機中泊) 日付変更線通過	機中泊	×	×	機内
1	6月22日 (金曜日)	シカゴ	9:05	専用車	※着後 シカゴ市内観光へ (シカゴ美術館・ミレニアムパーク・クラウド・ゲート・ロビー・ロータリー本部 等) 昼食 市内レストラン 夕食 市内レストラン (シカゴ泊) シカゴホテル(予定)	シカゴ	機内	レストラン	レストラン
2	6月23日 (土曜日)	シカゴ発 トロント着	11:55 14:32	航空機	※専用車にて空港へ 着後、ホテルへ (トロント泊) ダブルツリー・バイヒルトントロント ダウンタウン(予定)	トロント	ホテル	機内	レストラン
3	6月24日 (日曜日)	トロント	終日	専用車	※ 世界大会参加 (午前又は午後) ※ 世界大会参加後、トロント市内視察 ※ 夜は北海道ナイト参加 (トロント泊) ダブルツリー・バイヒルトントロント ダウンタウン(予定)	トロント	ホテル	×	×
4	6月25日 (月曜日)	トロント ナイアガラ	午前 夕方	専用車	※朝食後:トロント市内視察 (CNタワー・州議事堂・カサロマ城等) ※その後ナイアガラへ移動(夕食は途中レストランにて) (ナイアガラ泊) マリオット・オン・ザ・フォールズ 滝の見える部屋(予定)	ナイアガラ	ホテル	レストラン	レストラン
5	6月26日 (火曜日)	トロント空港発 ラスベガス空港着	午前 20:50頃 22:34頃	専用車 航空機 専用車	※終日ナイアガラの滝視察(クルーズ)※昼食は滝の見えるレストラン ※トロントを後に、ラスベガスへ移動<市内レストランにて夕食> ※着後:ホテルへ (ラスベガス泊) トレンジャー・アイランド ホテル(予定)	ラスベガス	ホテル	レストラン	レストラン
6	6月27日 (水曜日)	ラスベガス滞在	終日		※終日自由行動 ※各種オプションツアーでお楽しみください (ラスベガス泊) トレンジャー・アイランド ホテル(予定)	ラスベガス	ホテル	自由食	自由食
7	6月28日 (木曜日)	ラスベガス発 ロサンゼルス着 ロサンゼルス発	8:50頃 10:10頃 13:20	航空機 JL061	※国内線にてロサンゼルスへ ※ロサンゼルスにて乗り継ぎ成田へ 日付変更線通過	機中泊	ホテル	機内	機内
8	6月29日 (金曜日)	成田着 成田発 新千歳着	16:55 18:55 20:40	JL3049	※ 入国手続き後、国内線にて新千歳へ ※ 着後、無事解散	機内	機内	×	

この日程は 2017年 8月 31日 現在のスケジュールです。運輸機関のスケジュール変更により時間変更等の可能性がございます

ご旅行予定代金 886,000円+諸費用(空港税・サーチャージ料)31,310円(平成29年10月末現在)
 その他アメリカESTA・カナダETAの手続必要(弊社利用の場合3,240X2) シングル追加金額 81,200円
 北海道ナイト参加金額は別途となります。

ご旅行のポイント

- ロータリー本部のあるシカゴに1泊観光
- カナダ観光のメインでありますナイアガラの滝1泊をコースに入れております。
- アメリカに移動 砂漠の中に出て来た歓楽街。エンターテイメント・ショー・グランドキャニオン巡り等、多彩なオプションをご用意。

このご旅行のお問い合わせは

旅行企画 日本旅行北海道 取次旅行会社 ㈱ハロートラベル・アイ 住所 岩見沢市4条西2丁目3番
 札幌支店 電話 0126-24-8622(澤田・佐野) 携帯電話 090-9088-8003(澤田) 迄

ガバナー公式訪問報告

紙面の都合ならびに原稿の到着日により掲載が前後する場合がございますのでご了承下さい。

室蘭東ロータリークラブ

8/30(水)

8月30日、国立ガバナー、松岡ガバナー補佐、石山地区副代表幹事、中田ガバナー補佐幹事をお迎えして公式訪問が開催されました。午前10時より会長・幹事懇談会が行われ、国立ガバナーより会員増強、財団寄付、120万本の植樹等に関する質問があり、当クラブとしての取り組み、現在の達成度を説明した後、マイロータリー活用による情報取得や情報共有の大切さについてお話をいただきました。午前11時からのクラブ協議会では各委員会の活動計画の説明の後、ガバナーから例会の内容や会員増強の進め方など質問をいただき、地区大会を利用した会員家族親睦の取り組みなどを評価していただきました。また、石山副代表幹事からもインターアクトやロータリーアクトを複数クラブでサポートする事例や提案をいただきました。12時30分からの例会においてガバナーより卓話をいただき、会場に掲示された3枚のポスターに込められたロータリーの心、地区との連携、ポリオ撲滅について、また当クラブにも当てはまる会員数30～50名規模のクラブが、どのようにしてクラブを活性化していかなければならないかについてお話をいただきました。待機時間などに青年会議所時代のお話なども伺い、国立ガバナーのお人柄に触れることができたとともに、各クラブへの熱い支援の思いを感じることができた公式訪問だったと感謝申し上げます。



室蘭ロータリークラブ

8/31(木)

8月31日、国立ガバナー、森川順治地区代表幹事を迎えて公式訪問例会が開催されました。

例会に先立ち会長・幹事との懇談会では当クラブの現況と今年度の運営方針、抱えている課題について説明をし、中地域への社会奉仕、交流事業の積極的活動、例会出席率の低迷について当クラブ会長が説明しました。クラブ協議会においては、各担当委員会責任者より年度活動方針、計画の開陳があり、国立ガバナーから講評をいただきました。

例会卓話でガバナーから、「今現在、各クラブの抱えている課題には共通のものがあります。会員増も順調にいかず、縮小に向かっているクラブも少なからずあります。その危機感をチャンスと捉え、方策を講じ、実行することでクラブの力を発揮、蓄積できます。課題を乗り越えたときに2倍3倍の実績が得られると思います。地域のために何ができるかを掘り下げて下さい。クラブ運営の理解と実行を求めることで地域と新しい根が広がります。胸をはって広報活動をお願いします。当地区にはクラブ支援委員会を設置しています。積極的に活用をしていただきたい」と話があり、出席した会員はロータリー活動への意を新たにしました。



札幌北ロータリークラブ

9/4(月)

9月4日(月)、国立金助ガバナーと石丸修太郎ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問が行われました。10時から始まった会長・幹事懇談会では、当クラブの特徴と取り組みに関して説明をさせて頂き、11時よりクラブ協議会で各委員会の活動計画を発表、その後、12時30分から例会を開催しました。会長・幹事懇談会、クラブ協議会を通して、当クラブの活動・取り組みについて、会員増強に向けての体験例会の開催、児童養護施設の子供達を対象として継続している社会奉仕事業、スリランカへの人道支援活動、ロータリー財団・米山奨学会に対する寄付を目的とした継続的な積立、また、当クラブの未来基金・スリランカ子ども基金などを説明させて頂きました。例会にてガバナーより、全般通し、基金の取り組みは大変素晴らしいとお褒め頂き、寄付のための積立や地区とのかかわり、また120万本の植樹に対しクラブ独自で既実践した事を含め、素晴らしいクラブと評価を頂き、今後も継続した活動をお願いしたいと御講評頂きました。最後に国立ガバナーと石丸ガバナー補佐を囲んで記念撮影を行い公式訪問が終了致しました。



札幌清田ロータリークラブ**9/5 火**

9月5日、国立ガバナー、徳中第5グループガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

同行者として森川地区代表幹事、藤井ロータリーの友地区代表委員もお見えになり、少人数の当クラブとしてはとても賑やかな時間となりました。

会長・幹事懇談会では、当クラブの現況、今年度の方針等をご報告し、併せて今までの活動も写真付きでご報告致しました。続いてクラブ協議会へと会場を移し、各委員長からの活動計画を発表致しました。当クラブでは継続事業が主ですが、小さいクラブなりに一生懸命活動しているとご講評いただきました。例会においては、和やかな雰囲気の中、ガバナーより卓話を頂きました。また、出席した米山奨学生にもお声掛けいただき国立ガバナーのとても気さくな、気配りのあるお振る舞いに感激しました。

当クラブにおいてはとても参考になり充実した一日でした。ご出席いただきました皆様に感謝申し上げます。

**栗山ロータリークラブ****9/5 火**

9月5日(火)、午後4時、恒例の「ガバナー公式訪問」の扉が開いた。栗山ロータリークラブ(総勢26名)へ国立ガバナー以下4名の来訪者が見えられた。予定していたとは言え、会長・幹事に一瞬緊張感が走る。雰囲気が和んだところで、「会長・幹事懇談会」「クラブ協議会」「クラブ例会」へと一連の会合が進行した。

「クラブ協議会」では、各委員長の意見発表が順次行われたが、とりわけ、地元小学校前での週1の防犯パトロール、イエロー作戦や伝統の親睦家族旅行の実施、「ふるさとは栗山です」の小中学生の絵画募集の試みが強調された。何といても、会員増強に関わって、女性会員のリーダーであった「太田ヒロ子」会員の二ヶ月前の逝去が悔やまれてならない。その意志を継ぐことを誓いあった。

例会「国立ガバナーの卓話」においては、長年継続されている「青ダモ植樹」のことや青少年が栗山を愛している証としての「ふるさとは栗山です」の企画のすばらしさに評価を頂きました。以下は、3枚のポスターの謂われや内容の趣旨説明に充分時間を割いて頂き、各会員の理解を深めることができました。

最後に、国立ガバナーが「地区大会、大いに歓迎します。皆様是非お越し下さい」と結ばれ終了しました。

**札幌真駒内ロータリークラブ****9/6 水**

9月6日、国立金助ガバナーの公式訪問が無事に終了しました。

国立ガバナー、徳中ガバナー補佐にお越し頂き、10時から会長・幹事懇談会、11時からクラブ協議会、12時半からはガバナー公式訪問例会と順調に進みました。

クラブ協議会ではそれぞれの委員会の活動計画を各委員長に発表していただき、ガバナーからそれぞれについて講評をいただきました。ガバナーからは昨年度より地区の体制を変えた「職業奉仕」についてのお話があり、職業奉仕の精神を各委員会を通して外に向けて発信しながら、各々の活動に取り進むことで、ロータリーの基本理念を理解していただき、会員増強につながるのではないかとのお話でした。

例会は、当クラブ恒例の全会員との握手でスタートし、当日入会の新会員にガバナーよりバッジを贈呈していただきました。卓話では、年度の初めに各クラブに配布されたポスターについての説明を中心に話してくださいました。会員の皆さんの目につくところに貼っていただくことで、商談中や雑談の間にポスターについて説明する機会があれば、ロータリーを知っていただく機会にもなるのではないかとおっしゃいました。

国立ガバナーは、当クラブの公式訪問で40クラブ目とおっしゃっていました。お忙しい中、当クラブをご訪問頂きありがとうございました。



札幌西ロータリークラブ

9/12火

9月12日、国立ガバナーが、石丸ガバナー補佐、森川代表幹事と共に、当クラブにお越しくださいました。

会長・幹事懇談会、アッセンブリーの後、公式訪問例会が開催されました。札幌西クラブは、合唱部を持ち、社会奉仕事業としての医療機関への慰問音楽会や、ロータリークラブの全日本ロータリークラブ親睦合唱隊へ毎年参加している音楽活動が活発なクラブです。例会冒頭のロータリーソングは、いつもピアノの生演奏で唄っています。この生演奏が、国立ガバナーにとっては初めてのご経験のようで、称賛のお言葉をいただきました。

また、この日は、9月9日に当別町道民の森で行われた「120万本の植樹事業 ロータリーの森」事業直後の公式訪問となりました。卓話の最後に、この植樹事業を終えた後のバスまでの移動中に、印象に残った親子の会話についてお話いただきました。それは、お子さんが父親に「今日植えた木はどれくらい大きくなるんだろうね？」と尋ねると、その父親は「3年後にみんなで見に来よう！」と答えていた風景だったそうです。国立ガバナーのロータリー活動に対する心構えのひとつに、「会員同士の親睦、それを支える家族の絆をより一層強くする」とあります。今回の植樹事業が、「家族の絆をより一層強くする」活動になったと思います。



札幌ロータリークラブ

9/13水

9月13日、国立ガバナー、石丸ガバナー補佐、森川地区代表幹事、久保地区幹事のみなさまにご訪問をいただきました。まず、午前10時より会長・幹事懇談会を行いました。相茶会長より、今年の活動計画として、これまで札幌RCで永年実施している「若い人と語ろう会」の開催や、「北海道いのちの電話」への賛助などをご説明させていただきました。

また、特に今年度の当クラブの特徴として、お仕事の関係で在札期間が短い会員にも積極的に委員会の委員長にご就任いただき、ご活躍いただいていることをご報告させていただきました。

クラブアッセンブリーでは、当クラブのクラブ管理運営、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の各委員長より活動報告がなされ、国立ガバナーから温かいご講評を頂戴致しました。

例会では、国立ガバナーより、これまで会員にも配布され、また当日例会会場にも掲示されました3枚のイメージポスターの作製の経緯をお話いただきました。3枚のポスターに込められた、ポリオ撲滅、米山奨学会、環境保護に対するお気持ちを伺い、会員一同、大変心を熱くいたしました。さらに、今年度の目標である120万本の植樹に向けた取り組み、1月に開催予定の新会員研修セミナーに関する思いもお聞かせくださいました。

ご多忙の中、当クラブをご訪問いただき、国立ガバナー、石丸ガバナー補佐、森川地区代表幹事、久保地区幹事のみなさまには大変感謝申し上げますとともに、ご体調をくずされることなく、お過ごしいただければとお祈り申し上げます。



札幌東ロータリークラブ

9/14木

9月14日、44番目のガバナー公式訪問クラブとして、国立金助ガバナー、徳中征之第5グループガバナー補佐、森川順治地区代表幹事、久保俊幸地区幹事の4名をお迎えして10時から会長・幹事・会長エレクト懇談会が行われました。

懇談会では有意義な話し合いが行われました。続いて11時よりクラブ協議会では当クラブ19委員会の委員長より今年度の活動方針・活動計画を発表させていただき、国立ガバナーからは大変参考になる講評をいただきました。

12時30分より例会が開催され、国立ガバナーの卓話では、ライズリー会長の環境問題での120万本の植樹、43クラブを回って来て感じた事、地域一丸となって行っている事業の情報共有、規定審議会、1ゾーン、ポリオ撲滅など丁寧に説明していただきました。会員一同有意義な時間を過ごす事ができました、心より感謝申し上げます。



札幌南ロータリークラブ**9/15金**

45番目のクラブとして去る9月15日に国立金助ガバナー、徳中征之ガバナー補佐、森川順治代表幹事をお迎えしてガバナー公式訪問が行われました。

10時からの会長・幹事懇談会は、当クラブより会長・幹事、そして羽部大仁バスターガバナーが出席し、和やかな雰囲気で行いました。当クラブの概要や特徴を説明させていただき、特に発足3年目の札幌南ライラックロータリー衛星クラブ、また市内で唯一提唱しているロータリーアクトクラブとの連携で各奉仕事業を行っていること、さらに、若手会員や女性会員が着実に増えてきていることも紹介させていただきました。

11時からクラブ協議会が開催されました。理事・役員・各委員長出席のもと、5大奉仕委員長、3部門長、衛星クラブ委員長から活動計画と実施状況が発表され、ガバナーからそれぞれに大変丁寧な講評をいただきました。

12時30分からの例会では、今年度のRIテーマ、地区重点目標の解説やRIの現状、地区での取り組み等、多岐にわたるお話をいただき、大変興味深いものでした。

来月の函館にて開催される地区大会を楽しみにしております。

ご多忙の中、公式訪問誠に有難うございました。

**札幌大通公園ロータリークラブ****9/15金**

9月15日、国立ガバナー、徳中ガバナー補佐、森川地区代表幹事、藤井ロータリーの友地区代表委員をお迎えし、本年度の札幌大通公園ロータリークラブガバナー公式訪問が行われました。

午後5時半より会長・幹事懇談会が行われ、当クラブの現状、奉仕活動内容等をご説明させて頂き、貴重なご意見を頂戴いたしました。

その後、当クラブ会長が代理で各委員会の活動方針、活動計画を発表させていただきました。

午後6時半より例会が行われ、国立ガバナーよりご挨拶の卓話を頂き、ロータリー大型ポスター作成までの流れ、ポリオ撲滅運動が終盤に差し掛かっている事、地区目標、重点課題等を判りやすくご説明いただきました。

当日は、ほっとパーティー形式（食事、お酒を持ち寄りでのパーティー形式）の例会でしたので、終始、和やかな雰囲気の中で会員皆様とご歓談いただき、会員一同、有意義な時間を過ごさせていただきました。

今回の公式訪問で多くのご教示をいただきました事、大変感謝しております。

国立ガバナー、徳中ガバナー補佐、森川地区代表幹事、藤井ロータリーの友地区代表委員、本当にありがとうございました。

**札幌モーニングロータリークラブ****9/20水**

前日火曜日よりの会長・幹事懇談会及びクラブ協議会に引き続き、9月20日（水）午前7時30分からセンチュリーロイヤルホテルにて、国立金助ガバナー、石丸修太郎ガバナー補佐、松本秀雄地区幹事にご訪問いただき、ガバナー公式訪問例会が行われました。さわやかな朝の空気の中、ラジオ体操で気持ちよく体を整え、『それこそロータリー』に続き、札幌モーニングクラブのオリジナルソング『さわやかな朝に』を歌い、大変和やかな雰囲気の中、例会がスタートしました。ガバナーからは、イアンH.S.ライズリーRI会長の植樹目標に関する地区としての具体的な目標とその達成計画、ポリオ撲滅運動の歴史と今後の推進目標、米山奨学会の現状に関するご紹介等のお話を頂戴したほか、地区内の各クラブを訪問される中で、小規模なクラブほど地域に密着した活発な事業を行っており、他クラブの事業計画を構築する上でも非常に参考になることなどについてお話いただきました。大変ご多忙の中、誠にありがとうございました。



江別ロータリークラブ**9/21(木)**

9月21日、今期48番目のガバナー公式訪問として国立金助ガバナー、坂本修康地区副代表幹事、第3グループ山本公彦ガバナー補佐、赤山 登補佐幹事を例会場である江別市民会館にお迎えし例会を開催しました。

まず、会長・幹事懇談会において、当クラブの特徴、事業プロジェクト展開などの説明後、ガバナーより貴重な助言・指導をいただきました。

続いてのクラブ協議会では各委員会ごとに今年度活動計画の発表と入会3年未満会員の紹介を行った後、ガバナーから所感や講評の中で、当クラブ奉仕活動の一環ではたる生息地付近の小川の清掃や、福祉施設の車いす点検・整備など感心されておられました。

また、各委員長からのガバナーへの質疑・要望など活発な意見が飛び交い有意義に経過しました。

例会では、昼食後の卓話で地区事業である120万本植樹の取り組み、ポリオ撲滅への思い、世界ロータリーの現状と日本のクラブの実情、クラブ支援委員会の活用等々、ガバナーの意向を終始穏やかな口調で語られ、会員一同おおいに参考にさせていただきました。

ガバナーにおかれましては、公式訪問で少し太られたとか、どうぞお体をご自愛なされ健康に留意し、今後の活躍をお祈りし、この場をお借りし公式訪問のお礼と報告とさせていただきます。

**札幌南ロータリークラブ****9/25(月)**

9月25日、国立ガバナー、坂本地区副代表幹事、そして当ロータリークラブの会員でもある徳中第5グループガバナー補佐をお迎えして、公式訪問が開催されました。

午前10時からの会長・幹事懇談会では、札幌南の精神的な柱である言葉「なごやぎ」の基本理念の元、本年度の当クラブのテーマである「温故知新一奉仕の未来を築こう」を旗印に、先人たちが歩んできた歴史や伝統を学び、新しい見解や行動で奉仕の未来を構築できるように各事業に取り組んでいることをご説明し、ガバナーより地区に活動内容等の情報を発信してもらいたいとの意見をいただきました。

11時からのクラブ協議会では、理事・委員長出席の元、各委員会の運営方針、実施状況について発表され、ガバナーより適切な総評をいただきました。中でも、青少年奉仕に関する事業計画で発表された札幌交響楽団定期演奏会に当クラブに席を設け、中高生を招待する事業に関心をもたれ、是非実行していただきたいとお言葉を頂戴いたしました。

12時30分からの公式訪問例会でも地区の運営方針や当クラブの地区での役割等についての卓話をいただき、ガバナーの思いがひしひしと伝わってくる大変有意義な例会になりました。

国立ガバナーのお人柄に触れさせていただき、会員一同感謝の念に堪えません。今後もお体に留意され、ご活躍されますことをお祈り申し上げます。

**札幌はまなすロータリークラブ****9/26(火)**

去る9月26日(火)、国立ガバナー公式訪問52番目となる当クラブ例会場、札幌サンプラザに於いて初めての夜間例会で、ガバナー、石丸ガバナー補佐、吉川地区副代表幹事をお迎えし公式訪問例会が行われました。

午後4時からの会長・幹事懇談会ではクラブ計画書に基づいて重要項目を主体として特に会員増強には時間を割き、国立ガバナーの今迄の経験話など参考になる事例を沢山いただき有意義な時間を過ごしました。中でも、当クラブのアットホームな雰囲気、野村会長が笑いを誘って非常に楽しい時間を過ごしました。続いて、午後5時からクラブ協議会が行われ、引き締まった雰囲気のもとで各委員長から熱のこもった話で時間をオーバーしてしまいました。

最後の例会は午後6時30分頃となり、アルコール付きの食事となり皆様、和やかな雰囲気の会となりました。

国立ガバナーは11月16日、69番目の函館ロータリークラブの公式訪問が「トリ」となります。ご健康に充分お気を付けいただき、10月14日の函館地区大会でお元気に再会を念じつつ筆を置きます。誠に有難うございました。



新札幌ロータリークラブ

9/27(水)

9月27日(水) 国立金助ガバナー、徳中征之ガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問が開催されました。

午前10時より、会長・幹事懇談会が行われ、当クラブより、村上会長、中川幹事、南部会長エレクトが同席し、クラブの現況及び活動方針などを報告し、和やかな雰囲気の中で懇談が行われました。その席で、国立ガバナーよりクラブ運営に関わる年会費や入会金などの現況を聴かれ、ニコニコBOXの会計処理などの指導を頂きました。

午前11時より、クラブ協議会が行われ、各委員長より活動目標及び活動報告が発表されました。その中で、当クラブの行っている社会奉仕活動に評価を頂きました。そして、ガバナーより、入会してまだ年数の少ない会員の委員長への抜擢などに対してもお褒めの言葉を頂きました。

午後12時30分より例会が開催され、国立ガバナーより卓話を頂き、サンディエゴでの国際協議会でのお話や会員皆様に配布された3種類のロータリーイメージポスターの作成への思いや、完成までの難しかったエピソードなどが紹介され、ロータリー、ポリオ撲滅、米山記念奨学会に対するガバナーの熱い情熱を感じ取ることが出来ました。

今回のガバナー公式訪問におきましては、国立ガバナー、徳中ガバナー補佐には大変お世話になりました。会員一同、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



岩見沢ロータリークラブ

9/28(木)

9月28日、国立ガバナー、山本ガバナー補佐、森川地区代表幹事、坂本地区副代表幹事、赤山ガバナー補佐幹事をお迎えして公式訪問が開催されました。午後4時から会長・幹事懇談会、午後5時からクラブ協議会、午後6時から公式訪問例会が開催され、RI会長の呼びかけによる「120万本の植樹事業」の意義と成果について、これまで訪問した55クラブの活動や取り組みについて、ロータリーの新しいゾーン構成などについてお話を頂きました。また、坂本副代表幹事からは地区の新会員研修セミナーについてお話を頂きました。

その後の懇親会ではガバナー夫人、岩見沢市長ご夫妻、第3グループのクラブ会長にも出席いただき、アトラクションでは岩見沢を代表する「百餅祭り」の餅つきを「百餅若衆」による実演の後、国立ガバナーらゲストの皆様には体験してもらうなど終始なごやかな雰囲気で行うことができました。

国立ガバナーから頂いたご教示を今後のクラブ運営に反映させていただくと共に、気さくなガバナーと会員との交流で私たちは元気を頂けたことに感謝すると共に、国立ガバナーの更なるご活躍を祈念し報告とさせていただきます。



恵庭ロータリークラブ

10/4(水)

10月4日、国立ガバナー、福田ガバナー補佐、藤井ロータリーの友地区代表委員をお迎えし、由仁ロータリークラブと合同でのガバナー公式訪問が行なわれました。

会長・幹事懇談会は大変和やかな雰囲気の中で有意義な会議を行なう事が出来、その後のクラブ協議会では各委員長より今年度の事業計画並びに方針を発表致しました。

全員での昼食後、例会を開催し国立ガバナーより、RI会長・イアン・H. S. ライズリー氏のお人柄についてや今年度の活動方針をご教示いただきました。さらに当地区としての活動目標について、地区内クラブの会員数や情報共有の問題点について、ポリオ撲滅活動に対する強い思い等をお話し頂き、当クラブでの取り組み方を改めて考える貴重な機会となりました。

また、当クラブの幅広い青少年奉仕事業に対し高い評価を頂き、今後の活動への励みとなりました。失礼も多々あったかと思いますが、ガバナーより頂戴した助言と激励を糧とし、今後のロータリー活動に益々力を入れて参りたいと思います。



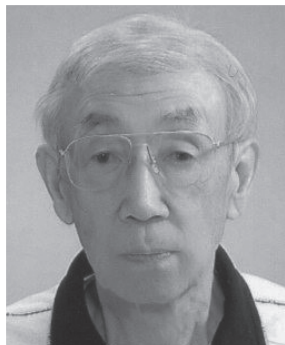
(敬称略)

新会員のご紹介



伊達RC
齋藤 光太郎
9月12日入会
各種商品小売業

訃報



謹んでお悔やみ申し上げますとともに
心からご冥福をお祈り致します

苫小牧北ロータリークラブ

田邊 信夫 会員

2017年9月27日 ご逝去
(享年 92歳)

【ロータリー歴】

1970年1月20日 入会 チャーターメンバー
1977～1978年度 会長エレクト
1978～1979年度 第10代会長
その他多くの理事・委員長を務めました。

米山功労者

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(2回)
100%通算年数 (27年)

2020—2021 年度

ガバナーノミニー候補者推薦のお願い

地区ガバナー 国立 金 助
地区ガバナー指名委員長 羽 部 大 仁

2020-2021年度地区ガバナーノミニー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長(地区ガバナー事務所気付)宛、文書(書式任意)をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナーノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第16条第7節1項～5項及び第8節の資格条件に適していることを要します。

【参考】国際ロータリー細則第14条(ガバナーの指名と選挙)
国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定
(1998-1999年度地区年次大会決議第8号)

◆◆◆◆「九州北部豪雨災害義捐金」報告◆◆◆◆

～皆様のご協力に感謝申し上げます。誠にありがとうございました～

地区内各クラブに募金のお願いを致しました、7月5日から九州北部地方を襲った豪雨災害に対する義捐金について、既に他の団体に義捐金をお振込みされたクラブもございましたが、下記の64クラブから2,035,000円を頂戴致しました。

災害地域を管轄する第2700地区の義捐金口座に9月12日、お振込み致しましたのでご報告申し上げます。ありがとうございました。

深川RC、羽幌RC、妹背牛RC、芦別RC、砂川RC、滝川RC、美唄RC、江別RC、江別西RC、岩見沢RC、岩見沢東RC、栗沢RC、栗山RC、当別RC、札幌RC、札幌はまなすRC、札幌北RC、札幌モーニングRC、札幌西RC、札幌西北RC、札幌手稲RC、札幌東RC、札幌清田RC、札幌幌南RC、札幌真駒内RC、札幌南RC、新札幌RC、岩内RC、倶知安RC、小樽RC、小樽銭函RC、蘭越RC、余市RC、千歳RC、千歳セントラルRC、恵庭RC、北広島RC、長沼RC、由仁RC、えりもRC、三石RC、様似RC、静内RC、伊達RC、室蘭RC、室蘭東RC、室蘭北RC、登別RC、洞爺湖RC、函館RC、函館亀田RC、森RC、七飯RC、長万部RC、函館セントラルRC、江差RC、函館五稜郭RC、函館東RC、函館北RC、北斗RC、白老RC、苫小牧RC、苫小牧東RC、苫小牧北RC



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

2017.10.12

ハイライトよねやま Vol.211



御 礼

来年2月4日開催予定の財団設立50周年記念式典は、おかげさまで満席となりました。キャンセル待ちを含めて、すべての申込受付を終了しております。たくさんのお申し込みをいただき、心より感謝申し上げます。

よねやま親善大使が大活躍！ in 熊本



よねやま親善大使・金福漢さんが8月25日、菊池郡大津町にある知的障がい児入所施設を訪れ、子どもたちと一緒に折り紙を楽しみました。韓国で大臣賞を受賞したこともある折り紙名人の金さんから、前号で報告した「感謝 in 熊本」への参加に合わせて何か有意義な活動をしたいという申し出を受け、第2720地区の永田壮一ガバナーのご尽力により、同施設での活動が実現しました。

当日は園児ら約40人が折り紙に熱中し、飛行機を飛ばし合ったり、折った作品を永田ガバナーにプレゼントする一幕もありました。金さんは、「今後、こうした方面で自分の活躍の場を広げていきたい」と、意欲を見せています。

寄付金速報 ～50周年の米山月間にご協力を～

9月までの寄付金は前年同期と比べて9.1%増(普通寄付金:3.1%増、特別寄付金:17.3%増)となりました。この3カ月間の寄付累計額としては16年ぶりに4億円の大台に乗り、好調に推移しています。ロータリアン皆様からの

ご寄付に厚く御礼申し上げます。

今年の10月は財団設立50周年として記念となる米山月間です。今後とも引き続きご支援賜りますよう、益々のご協力をよろしくお願いいたします。



年末年始に開催される、海外米山学友会総会のご案内

韓国 2017年**11月18日(土)** 18:00~22:00

会場: Lotte City Hotels MyeongDong 2F Villa de Chalotte

申込: yoneyama@hanmail.net (総務: 元賢喜)へ 申込締切 10月31日(火)まで

台湾 2017年**12月2日(土)** 受付 15:00~ (総会 15:30~、懇親会 18:00~)

会場: サンライズゴルフクラブ(桃園揚昇高爾夫球場)

申込: 日本ロータリアン→当会事務局 武本まで。学友・奨学生→rotary.yoneyama@yahoo.com.twへ

中国 2018年**1月6日(土)** 10:00~15:00

会場: 上海市外灘付近(登録人数により後日決定) 申込: 日本ロータリアン→当会事務局 武本まで。

学友・奨学生→liu.jingrong@qq.com (会長: 劉京榕) と zhoufeng@tj-mzs.com (副幹事長: 周峰)へ

記事の続き、および、その他の記事はぜひPDF版をご覧ください。

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight211_pdf.pdf

Rotary
Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2017年11月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
第3ゾーン担当

3年に一度、世界中全ての地区から代表議員がシカゴに集まり、規定審議会が開催されます。これは、ロータリーの組織運営にクラブの声を反映させる機会です。

今年から決議審議会が、毎年オンラインで開催されるようになりました。決議案とは、組織規定文書に記載されている事柄の範囲外で、RI理事会またはロータリー財団管理委員会による決定を求めるものです。また、ロータリー世界に影響を与える提案が求められています。今回世界から提案された決議案は38件で、そのうち19件が日本から提案されました。日本のロータリアンがいかにロータリーのルールに関心を持ち、今後のロータリーのことについて考え、意見を述べようとしているのか如実に物語っていると思われまふ。これからも規定審議会に関心を持ち続けて頂きますようお願い致します。

国際ロータリー理事エレクト 三木 明

地区・クラブ戦略計画立案の重要性

「地区・クラブ戦略計画の立案」「地区・クラブ会員基盤の向上・活性化」が様々な機会に唱えられてから既に多くの時間が経過致しました。皆様方の地区、或いはクラブの「戦略計画委員会」は充足してその役目を果たしているでしょうか？

「戦略計画委員会で何をしたら良いのか？」という声をしばしば耳に致します。ロータリークラブは、これまで単年度制で運営されてきましたが、これからは3年、或いは5年スパンの継続された目標を立て地区・クラブの運営を行い、双方の活性化を図ることが推奨されています。2016年4月の規定審議会においても「クラブの目的・目標を明確化する(16-06)」ということが決定しています。皆様方の企業は、縦系列の統治組織により継続的な中長期計画に基づいた事業の管理運営が可能であり、これが功を奏し事業が発展していると考えます。しかし、ロータリークラブの組織運営は各年度の理事会による単年度制であり、組織の中長期目標の立案・実施が極めて難しいのが現状です。故に、地区・クラブ戦略計画委員会、並びにそこで立案される中長期目標＝戦略計画、及びその実施が必要となってくる訳です。

地区戦略計画委員会は、地区の目標立案の大切なことですが、地区内各クラブに戦略計画委員会を設立するための支援、設立した後のフォローが大切な活動でしょう。

クラブ戦略計画委員会での検討項目は、①クラブの使命・価値観・VISION・魅力を見出し、中長期目標を立案・実施、②ロータリー学友など若い世代・女性会員の比率の向上・奉仕意欲のある退職者などの入会予定者の発掘を図り、会員増強・維持・これ以下対策を検討、③クラブの財政問題・運営方法の検討、④会員研修の方法、⑤会員参加型の奉仕活動のあり方の検討、⑥クラブ内外への広報活動のあり方、等が考えられます。

クラブ戦略計画委員会の運用時の留意点としては、①クラブ理事会がクラブの管理主体であり戦略計画委員会は諮問的立場である、②戦略計画は会員全員参加で立案、③戦略計画委員会は活動の進捗状況を理事会、会員に説明する責任がある、などでしょう。

地区・クラブ戦略計画委員会において、地区・クラブ中長期計画＝戦略計画を立案し、地区・クラブの更なる発展、また日本のロータリーが復活することを願います。

第3ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 高島 凱夫

ロータリー： 変化もたらす

第2710地区

ガバナー 藤中秀幸

「ロータリーの心で地
域の創生を！」

「ロータリーの元気は
地域の元気」

第2740地区

ガバナー 駒井英基

「地域社会にも
変革を！」

「公共イメージ向上」地域社会における広報活動

各クラブはそれぞれの地域社会で意義ある活動を毎年度幾つか進めておりますが、自分達の活動を一般社会へ広報し、ロータリーの存在を理解して貰うという意識が概して希薄であります。また殆どのクラブは報道機関との関係を持ち合わせておりませんから、第3ゾーン各地区では報道機関へのアクセスを維持している地区広報委員会がクラブに代わりマスメディア各社との取材折衝を支援することを推奨しております。最近ではクラブから地区委員会に対する取材依頼が徐々に増えているとの報告を各地区より受けております。

ところで、各クラブはクラブ定款上で「クラブの所在地域」を定めることになっておりますが、近年はその意識が、特に大都市に存在するクラブではかなり薄くなっています。これは会員候補者を出来るだけ広範囲の地域で見出したいという各クラブの会員増強上の思惑もあります。以前は各クラブがカバーする地域は、細かいところまで線引きが行われていました。クラブの所在地域は、英文定款では、「Locality of the Club」になっています。その原文の響きからはロータリークラブの存在はローカル制であることが感じ取れます。

地方に存在するクラブは地域社会に密着した数々の活動を展開されておりますが、その活動が地方紙やTV局で広報されることは件数的には限られております。一方、市町村が毎月、或いは定期的に発行しております「市町村便り」に地元ロータリークラブの活動の様子が掲載されれば、地元クラブの会員増強や、RACやIACなど青少年活動の大きな支えになります。各クラブの所在地域での地方行政機関などとタイアップした広報活動は、マスメディア向けの広報以上に地域社会の人々と、その地域をベースにするロータリークラブの両方により良い効果を齎します。各クラブでこの様な地域社会に密着した広報への取り組みについてもご検討ください。

地域社会の活動に重点を置かれている本年度地区ガバナーお二人の活動スローガンを左のコラム内に記載させて頂きましたのでご参照ください。

第3ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 横山 守雄

米山奨学生の紹介



日本に留学してよかった！

札幌南ロータリークラブ

チャン・ゴック・アイン（ベトナム）

北海道大学

私はベトナムハノイ出身で、チャン・ゴック・アインと申します。中学生の時から日本語を勉強してきています。現在、北海道大学現代日本学プログラムに所属しており、日本の社会・文化・歴史・政治などを学んでいます。

日本に留学することを決めた時、第一目標は、日本語を上達することでした。そこで、北海道大学の日本語授業を受けながら、日本人にベトナム語と英語を教えるアルバイトをし、できるだけ毎日日本語を練習しています。アルバイトを通じて、日本語の勉強だけではなく、様々な出会いができました。日本人の生徒さんは、私を親友や家

族のように優しくしてくれました。

来日してから3年の間に、数えきれないほど楽しい思い出ができました。その中で、最も印象に残ったのは、親切な日本の方に貸していただいた美しい振袖を着て、成人式に参加したことです。ベトナムには成人式のようなイベントがないため、日本で参加する機会をいただいて非常に感動しました。

大学卒業後、北海道大学教育学院に進学したいと考えています。また、教育に興味があるため、日本における創造性教育と社会との関連をテーマとして、研究していきたいと思っています。

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

砂川RC 信太 英樹 会員 (1回) 9月21日	小樽RC 佐藤 正嗣 会員 (1回) 9月26日
砂川RC 山崎 義彦 会員 (2回) 9月21日	小樽RC 橋本 齊 会員 (1回) 9月26日
砂川RC 小林 公民 会員 (5回) 9月21日	伊達RC 大坪 鐵雄 会員 (1回) 9月7日
江別RC 平賀 俊尚 会員 (1回) 9月27日	函館東RC 池垣 清信 会員 (30回) 9月21日
札幌手稲RC 高田 聡 会員 (1回) 9月28日	苫小牧東RC 内海 雅義 会員 (1回) 9月27日

米山功労クラブ

砂川RC 16回 9月21日 函館東RC 24回 9月21日

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

砂川RC 近藤 俊継 会員 (1回) 9月22日	札幌清田RC 三澤 龍子 会員 (1回) 9月28日
砂川RC 松原 重俊 会員 (2回) 9月22日	札幌幌南RC 森 正志 会員 (3回) 9月27日
砂川RC 佐藤 正一郎 会員 (2回) 9月22日	札幌真駒内RC 高野 園子 会員 (4回) 9月30日
砂川RC 竹田 俊一 会員 (2回) 9月22日	札幌南RC 橋本 耕二 会員 (4回) 9月22日
江別RC 平賀 俊尚 会員 (2回) 9月27日	札幌南RC 小林 昌志 会員 (6回) 9月22日
江別西RC 西脇 信治 会員 (3回) 9月13日	静内RC 大森 康正 会員 (1回) 9月29日
札幌手稲RC 福井 敬悟 会員 (4回) 9月28日	苫小牧RC 橋本 洋一 会員 (4回) 9月13日
札幌東RC 梅澤 英行 会員 (2回) 9月29日	

ポール・ハリス・フェロー

砂川RC 大橋 俊彦 会員 9月22日	小樽銭函RC 石丸 容義 会員 9月11日
砂川RC 造田 孝志 会員 9月22日	小樽銭函RC 河崎 遵英 会員 9月11日
札幌手稲RC 松井 克彦 会員 9月28日	静内RC 河田 貢 会員 9月29日
札幌手稲RC 高田 聡 会員 9月28日	函館東RC 堀 英二 会員 9月29日

ベネファクター

札幌東RC 米谷 龍三 会員 9月13日

地区カレンダー (11月・12月)

11月 ロータリー財団月間	
1 (水)	
2 (木)	
3 (金)	文化の日
4 (土)	
5 (日)	
6 (月)	公式訪問 (洞爺湖 RC)
7 (火)	公式訪問 (函館東 RC)
8 (水)	公式訪問 (函館北 RC)
9 (木)	公式訪問 (北斗 RC)
10 (金)	
11 (土)	
12 (日)	
13 (月)	
14 (火)	公式訪問 (函館セントラル RC)
15 (水)	
16 (木)	公式訪問 (函館 RC)
17 (金)	
18 (土)	～19日 (日) 北海道ローターアクト交流会 (千歳)
19 (日)	
20 (月)	ロータリー財団地域セミナー (東京)
21 (火)	第2回ガバナーエレクト研修セミナー (東京) 第2回ガバナー会 (東京)
22 (水)	ロータリー研究会 (東京)
23 (木)	ロータリー研究会 (東京) 勤労感謝の日
24 (金)	
25 (土)	
26 (日)	
27 (月)	
28 (火)	
29 (水)	
30 (木)	
31 (金)	

12月 疾病予防と治療月間	
1 (金)	
2 (土)	次期地区ガバナー補佐会議 (札幌)
3 (日)	
4 (月)	
5 (火)	
6 (水)	
7 (木)	
8 (金)	
9 (土)	ガバナー指名委員会予定 (札幌)
10 (日)	
11 (月)	
12 (火)	
13 (水)	
14 (木)	
15 (金)	
16 (土)	
17 (日)	
18 (月)	
19 (火)	
20 (水)	
21 (木)	
22 (金)	
23 (土)	天皇誕生日
24 (日)	
25 (月)	
26 (火)	
27 (水)	
28 (木)	
29 (金)	
30 (土)	
31 (日)	

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会員数				出席率
			2017.7.1	2017.9.30	増	減	
1	深川	3	30	33	3	2	81.35
	羽幌	3	45	43	-2	2	72.27
	妹背牛	4	7	7	0	0	89.28
	留萌	3	34	36	2	3	90.19
	小計		116	119	3	7	83.27
2	赤平	3	29	27	-2	0	81.08
	芦別	3	32	32	0	2	77.00
	砂川	4	41	41	0	1	96.79
	滝川	4	87	94	7	4	70.00
	小計		189	194	5	7	81.22
3	美唄	4	29	28	-1	0	82.71
	江別	4	32	34	2	1	83.09
	江別西	4	29	30	1	4	91.60
	岩見沢	4	75	78	3	0	96.28
	岩見沢東	4	19	19	0	2	81.05
	栗沢	3	19	19	0	1	98.10
	栗山	3	26	26	0	4	94.87
	当別	3	27	28	1	0	89.73
	小計		256	262	6	12	89.68
4	札幌	3	117	123	6	1	98.01
	札幌はまなす	3	21	21	0	3	77.78
	札幌北	3	42	42	0	4	86.42
	札幌モーニング	4	34	35	1	0	81.41
	札幌西	3	48	50	2	9	79.83
	札幌西北	4	34	34	0	3	80.80
	札幌手稲	4	39	39	0	4	84.99
	小計		335	344	9	24	84.18
5	札幌東	4	132	132	0	0	95.07
	札幌清田	3	13	13	0	4	100.00
	札幌幌南	4	66	68	2	11	99.77
	札幌真駒内	3	23	25	2	6	100.00
	札幌南	3	85	89	4	1	96.63
	札幌大通公園	4	13	13	0	4	67.00
	新札幌	3	24	24	0	3	90.50
	小計		356	364	8	29	92.71
6	岩内	3	21	21	0	1	74.60
	倶知安	3	40	41	1	4	76.00
	小樽	4	73	77	4	4	78.45
	小樽南	4	67	66	-1	2	81.54
	小樽銭函	3	19	20	1	1	85.00
	蘭越	5	10	10	0	0	78.00
	余市	4	45	45	0	6	72.20
	小計		275	280	5	18	77.97

※札幌幌南RCには札幌幌南ライラックロータリー衛星クラブの会員数12名(内女性会員6名)を含む

9月出席率・ 会員増減数

クラブ数	69クラブ
期首会員数	2,551人
当月末会員数(女性)	2,627人(159人)
増加会員数	76人
当月平均出席率	82.61%

グループ	クラブ名	例 会 数	会員数				出席率
			2017.7.1	2017.9.30	増	減	
7	千歳	3	63	70	7	7	84.28
	千歳セントラル	3	43	42	-1	7	70.64
	恵庭	4	48	51	3	3	75.01
	北広島	4	20	20	0	1	86.00
	長沼	2	17	17	0	3	85.29
	由仁	2	7	7	0	0	42.86
小計		198	207	9	21	74.01	
8	えりも	2	16	17	1	1	100.00
	三石	4	12	12	0	0	65.00
	様似	3	18	18	0	1	74.07
	静内	3	69	69	0	4	85.33
	浦河	3	26	27	1	2	94.20
	小計		141	143	2	8	83.72
9	伊達	3	60	65	5	1	84.88
	室蘭	4	33	36	3	1	85.12
	室蘭東	4	31	34	3	0	75.70
	室蘭北	4	42	47	5	3	81.38
	登別	4	28	28	0	1	78.57
	洞爺湖	2	10	10	0	0	100.00
小計		204	220	16	6	84.28	
10	函館	4	76	83	7	0	78.62
	函館亀田	3	40	41	1	4	87.50
	森	3	36	36	0	0	70.00
	七飯	4	12	12	0	0	83.00
	長万部	3	8	10	2	0	63.30
	函館セントラル	4	22	21	-1	2	74.68
小計		194	203	9	6	76.18	
11	江差	2	11	11	0	1	72.73
	函館五稜郭	4	55	56	1	0	78.58
	函館東	4	45	44	-1	7	73.84
	函館北	4	20	20	0	0	90.99
	北斗	4	13	13	0	0	65.40
	小計		144	144	0	8	76.31
12	白老	3	29	29	0	3	78.50
	苫小牧	4	55	60	5	3	80.93
	苫小牧東	4	29	29	0	5	85.35
	苫小牧北	4	30	29	-1	2	89.09
	小計		143	147	4	13	83.47
合計		2,551	2,627	76	159	82.61	

文庫通信

(361号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。
ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は
勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。
また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。
クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。
以下資料のご紹介を致します。

新着の文献から

◎「米山先生と和田家の父母そして兄」	神崎正陳 米山梅吉記念館 2017 6p(館報 Vol.30)
◎「ポール・ハリスはフリーメーソンだった」	塚原房樹 2016 2p(D.2510月信)
◎「ロータリーへの道 私達のポール・ハリス研究」	西宮夙川 R.C. 1996 58p
◎「ロータリーの歴史年表(2017年8月改訂版)」	諏訪昭登 2017 10p
◎「ロータリー歴史探訪」	田中 毅 〔2004〕 131p
◎「ロータリーの向かう所」	斎藤直美 2017 3p(D.2830地区大会記録誌)
◎「2つの奉仕理念と実践活動」	石井良昌 2017 7p(D.2670地区大会記録)
◎「ロータリーにはなぜ高潔性 Integrityが必要？」	刀根莊兵衛 2017 3p(D.2650月信)
◎「ロータリーの心を学ぶ」	富田英壽 2017 3p(D.2700月信)

(上記申込先: ロータリー文庫)

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館/午前10時~午後5時 休館/土・日・祝祭日

表紙の解説

函館は、1854年(安政元年)に締結した日米和親条約により、日本初の国際開港地となった歴史都市です。

そうした経緯もあって、函館市内には「日本で最初」、「北海道で最初」といわれる数多くの建造物や足跡などが現存しています。

月信では、そうした「最初」の数々の中から、13点を選出し、各月の表紙で紹介します。

表紙写真提供/函館中央図書館蔵

Rotary
District 2510

